
Oral presentation

[A] Control methods (physical, chemical, other)

Fri. Mar 29, 2024 9:00 AM - 11:30 AM Site A (Tachibana)

9:30 AM - 9:45 AM

[A-03]ベミデタッチ[®]（アセチル化グリセリド乳剤）と既存化学農薬との混用処理でのチャノミドリヒメヨコバイに対する防除効果

○Susumu Takaysu¹, Azusa Morito¹, Yoshikazu Satake¹, Takayuki Kashima¹, Koutarou Mori¹, Makiko Sano¹
(1. ISIHARASAGYO KAISHA, LTD.)

ベミデタッチ[®]は、世界の主要国で食品添加物と認可されるアセチル化グリセリドを有効成分とする農薬である。本製品は2022年11月にチャ（チャノミドリヒメヨコバイ）に適用拡大された。本分野での普及技術開発として、既存化学農薬との混用によるチャノミドリヒメヨコバイに対する防除効果を滋賀県内のチャ園にて評価した。処理は二番茶期あるいは三番茶期の開葉期から2葉期に実施し、成幼虫数、新葉被害、産卵数の抑制程度を調べ、有効であることを明らかにした。また、かぶせ茶において本製品と既存殺虫殺菌剤・展着剤（44剤）との混用において薬害が認められなかった点についても紹介する。